

## 高校卒業後の進路

私たちの自立援助ホームには、現在5名の高校生が入居しています。昨年度は1名の高校生が無事に高校を卒業し、専門学校へ進学しました。奨学金をたくさん申請し、多額の借金を抱えることになっても学びたいと進学を希望しました。今年度も、高校卒業後に専門学校への進学を希望している入居者がいます。しかし、自立援助ホームや児童養護施設などの社会的養護のもとで育った子どもたちにとって、高校卒業後の進学はかなり厳しいのが現実です。

厚生労働省の調査では平成27年度の高校等卒業者のうち、児童養護施設児の大学・短大・専門学校等への進学率は24.0%（高校等卒業者全体の進学率は74.1%）となっています。進学に向けては、まず学費を用意することが難しく、進学できたとしても毎月の生活費や学費などのお金を支払い続けることができず、退学してしまう児童も多いという調査結果も出ています。その次には学力のハードルが高くなっています。高校生年代の子どもたちの学習意欲や学力は総じて低く、そこには様々な理由で小さな頃に落ちて勉強できなかったことが要因の一つとなっているように感じます。

## 夢に向かって毎日頑張っています！

3月に高校を卒業して自立、4月からは小学生の頃から考えていた仕事へ就くため、調理の専門学校へ進学したKくん。ホームでの生活は3年、ホームができてから5年でホーム初の高校卒業後の進路者になりました。

ホームからも近い場所で一人暮らしを始めたKくんに話を聞いてみました。

○今の生活は？

楽しい。80点ぐらい。

初めの数日は寂しかったけど、1人にも慣れた。

○不安なことは？

学費や生活費などのお金。

緊急事態宣言が出たりして、アルバイト先（飲食店）の営業時間が短くなると収入も減る（3~4万円ほど）。奨学金はあるけど、学費を支払い続けられるか心配。困った時はホームへ相談する。

○金銭管理は？

思ったよりもできている。

節約のために弁当を作ったり、一回の食事を多めに作って冷凍庫で保存している。スマホの契約は今よりも安くなる格安スマホのプランに変えるか検討中。コンビニは使わずにスーパーで買い物したり、入浴時の温度をホームにいた時よりも低くしたり、出費を抑える工夫をしている。



## スタッフのつぶやき

早いもので、ホームのスタッフになって2年が過ぎ、3回目の春を迎えました。当時、高校2、3年生になったばかりの子ども達は巣立ち、新1年生だったMくんが高校3年生になりました。この間に入居し高校に通う子ども達、短期間の入居で巣立っていった子ども達など、いろいろな子ども達と関わることができました。彼らの顔を思い浮かべると、様々な場面が頭をよぎります。今どうしているのかな？と少し心配も。

子ども達にとっては長い人生の一ページに過ぎないかもしれませんが、その時間を一緒に過ごせたことは感慨深いものがあります。これからいろいろな事があるでしょう。大きな壁にぶつかることも。ホームを実家だと思って顔を見せに来てほしい、悩みがあったらいつでも相談してほしいと思っています。

ホームを巣立った子ども達、これから巣立っていく子ども達に、エールを送りたいと思います。

「がんばれ！」

(小松)

## ホームに新しい若者がやってきました！

Hくん

自分の性格：とっても優しく、よく笑います。

好きなこと：仮面ライダーを見て、おもちゃで遊ぶこと。

好きな仮面ライダーはゼロノスです。

宝物：仮面ライダーのベルト（ポセイドンバックル）

特技：いろいろな匂いを嗅ぎ分けられる。

好きな食べもの：から揚げ。

目標：学校を3年間で卒業して就職すること！

学校では生徒会長になる。

ホームでは一人で生活できるように準備する。



ホーム入居前から3年後の就職のことまで考えており、それに伴い学校での目標（生徒会長になる）もしっかりと立てています。仮面ライダーが小さな頃から大好きで、ホームのスタッフにも面白いところを詳しく教えてください。毎日たくさん話して、たくさん笑い、元気にすごしています。学校も遊びも両立させて、3年間でどんな風に成長するのか楽しみです。

## 社会的養護のことば⑧「愛着障がい」

はじめに愛着とは、乳幼児期に親など養育者と子どもの間で特別な結びつき（きずな）が育まれていくこと。そういった愛着がなんらかの理由で上手くいかず、信頼関係や養育者の愛情を感じられないまま大きくなると、対人関係や社会生活において課題や困難を抱えやすくなります。周囲の人に適度な信頼を持てなかったり、人付き合いにいたずらに不安を感じてしまいます。そもそも他人への信頼に興味が無かったり、他者とコミュニケーションが取りにくくなります。また、大事な行動をしなければならないにもかかわらず、どうしても行動に移せない等、このように不安定な愛着に伴い、支障をきたしている状態が愛着障がいです。（甲斐）

